

大倉山（秋保） 地形図 1/25000 川崎 縮小してあります



**羽山登山口：**民家の奥の鳥居をくぐって山中へ向かいます

**登山路：**山頂へ続く尾根に参道があります。これを一直線に登ります。尾根は杉に覆われ、平地からもよく見ることができます。

**山頂：**祠や御手洗岩と呼ばれる大岩があります。岩に 20Cm 径ほどの穴があり中に水があります。これが御手洗です。落葉期には蔵王などが見えます。東には足元に秋保温泉街、はるか彼方に太平洋のフェリーも見えます。山上の塔は TV 放送用とタクシー無線のものでこの管理道路が北の国久からきております。

**国久登山口：**「くぬぎゅう」と呼びます。仙台の隠れ里とでもいった存在です。本砂金川に架かる国久橋を渡るとまもなく東折する細い道があります、これが山頂道路です。

**山頂への車道：**道路状態は時期によりますが四駆車が無難でしょう。

**神ヶ根温泉：**「かんかね」です。神のおわします大倉山の足元 の意です。入浴だけでも OK です。

**名取川河原：**羽山橋のたもとに広い駐車場、トイレがあり河原に下りて遊ぶことができます。河原は崖、奇岩、清流となかなかのものです。春は花見客、秋は芋煮会で賑わいます。

**鴻ノ巣温泉：**名取川東岸、河原を目前に古い建物があり 2 軒の温泉宿があります。いずれも湯治専門で日帰り入浴は不可です。

